



岩手日日新聞社
一関市南新町 60
郵便番号 021-8686

編集局 0191 (26) 4204
マルチメディア局 0191 (26) 5111
営業局 0191 (26) 5112
販売・事務局 0191 (26) 5114
総務局 019 (654) 7730
盛岡支社 0198 (24) 9055
盛岡支社 0197 (65) 3447
北水支社 0197 (23) 2111
仙台支社 022 (267) 2253
東京支社 03 (3524) 8130
支局/千歳、平泉、江刺
©岩手日日新聞社 2017
http://www.iwanichi.co.jp/

速報

■新幹線、一時運転見合わせ—JR東口 転を停止した。
本社によると、全国瞬時警報システム
北朝鮮の弾道ミサイル発射を受け、JR
東日本は安全確認のため29日午前6時すぎ
から約30分間、東北、上越、北陸の各新幹
線で一時運転を見合わせた。首都圏の在来
線でも宇都宮、高崎、常磐の各線で一時運
転を停止した。

襟裳岬東方に落下

【ソウル時事】韓国軍合同
参謀本部によると、北朝鮮は
日本時間29日午前5時57分ご
ろ、平壤の順安付近から日本
海に向けて飛翔体を発射し
た。弾道ミサイルで、日本の
上空を通過した。

韓国軍によると、北朝鮮が
発射したミサイルの飛行距離
は約2700キロと推定され、
最高高度約5500キロに達した
とみられる。

米軍もミサイルが日本上空
を通過したことを確認。ミサ
イルの種類などは分析中だ
が、「米本土に脅威をもたら
すものではない」と指摘し
た。

1998年8月には、長距
離弾道ミサイル「テポドン1
号」の2段目や弾頭部分が日
本列島を通過し、三陸沖に着
弾した。2009年4月にも
北朝鮮のミサイルの2、3段

目が東北地方上空を通り、太
平洋に落下。12年12月と16年
2月には、沖縄県上空を通過
している。

北朝鮮は7月4日と28日に
大陸間弾道ミサイル「火星
14」の発射実験を強行。今月
26日には、短距離弾道ミサイ
ルとみられる飛翔体3発を東
部から発射している。

また、米領グアム島沖を狙
って中距離弾道ミサイル「火
星12」4発を同時に打ち込む
計画を公表。発射準備を完了
したとされるが、金正恩朝鮮
労働党委員長は「米国の行動
をもう少し見守る」と述べ、
発射を先送りしていた。

深刻かつ重大な脅威

官房長官

菅義偉官房長官は29日朝、
首相官邸で臨時に記者会見
し、北朝鮮西岸から1発の弾

北朝鮮の核・ミサイルをめぐる今年の動き

- 1月1日 金正恩朝鮮労働党委員長、大陸間弾道ミサイル(ICBM)発射準備が最終段階に達したと発言
- 2月12日 中距離弾道ミサイル「北極星2」を発射
- 3月6日 日本海に向け弾道ミサイル4発発射、3発が日本の排他的経済水域(EEZ)内に落下
- 22日 東部・元山付近から弾道ミサイル発射、失敗
- 4月5日 東部・新浦から日本海に向け弾道ミサイル発射、約60キロ飛行
- 16日 新浦付近から弾道ミサイル発射、失敗
- 29日 中部・北倉周辺から弾道ミサイル発射、失敗
- 5月14日 北西部・亀城から弾道ミサイル1発発射
- 21日 北倉から弾道ミサイル1発発射
- 29日 元山から弾道ミサイル発射、日本のEEZ内に落下
- 6月8日 新型巡航ミサイル発射
- 7月4日 ICBM「火星14」発射、高度2800キロ
- 28日 深夜に「火星14」発射、高度3500キロ超
- 8月29日 弾道ミサイル発射、北海道上空を通過

道ミサイルが発射され、北海
道の襟裳岬東方約1180キロ
の太平洋上に落下したもよう
だと発表した。現時点で被害
は確認されていない。北朝鮮
のミサイルが日本本土上空を
通過したのは2009年4月
以来。
菅長官は今回の北朝鮮の弾
道ミサイル発射について「こ
れまでにない深刻かつ重大な
脅威だ」と非難した。また、
安倍晋三首相から、①国民に
迅速な情報提供②不測の事態
に備え万全の態勢を構築③北
朝鮮の動向を含め情報収集・
分析を徹底—することを指示
されたと説明した。